

1991～1992年度

会 長 方 針

会長 荒 木 勉

1. 運 営 方 針

- (1) 本年度国際ロータリーのテーマ「自分を越えた眼を」の真意を理解し、それに沿った活動を行うこと。
- (2) ロータリー活動の活性化を計ること。
- (3) 奉仕の精神の啓蒙と実行（躊躇なく行動に移すこと）。
- (4) 会員同志の関係を密にし、お互の交流を計ること。

2. 事 業 計 画

- (1) 例年努力している事項の継続。
 - (イ) 会員増強。
 - (ロ) 例会出席率の向上（特にホームクラブでの出席）
 - (ハ) 会員相互の親睦（テーブル会等の充実）
 - (ニ) その他、交換学生、財団、米山奨学生に対する援助など。
- (2) クラブ外活動の新しいプロジェクトの立案、実行。
 - (イ) 環境破壊防止運動の具体的推進。
 - (ロ) 金銭寄付のみでない社会奉仕活動の実行
(例えば、来るべき深刻な高齢化社会に対応して)
 - (ハ) ローターアクトの新設への計画。
- (3) 地区大会、協議会、ライラ等の積極的な参加。
- (4) 創立10周年記念事業の計画。